

Press Release

平成23年 8月12日
クレディ・アグリコル生命保険株式会社

平成23年度第1四半期報告

クレディ・アグリコル生命(代表取締役 浜口 政司)の平成23年度第1四半期の業績は添付のとおりです。

< 目 次 >

1. 主要業績	…… 1項
2. 資産運用の実績(一般勘定)	…… 3項
3. 四半期貸借対照表	…… 5項
4. 四半期損益計算書	…… 7項
5. 経常利益等の明細(基礎利益)	…… 9項
6. ソルベンシー・マージン比率	……10項
7. 特別勘定の状況	……12項
8. 保険会社及びその子会社等の状況	……12項

本リリースに関する問合せ先
クレディ・アグリコル生命保険株式会社 広報担当:萩原
TEL 03-4590-8424 / FAX 03-4590-8401

1. 主要業績

(1) 保有契約高及び新契約高

保有契約高

(単位: 件、百万円、%)

区 分	平成 23 年度第 1 四半期会計期間末				平成 22 年度末	
	件 数	金 額		件 数	金 額	
		前年度 末比	前年度 末比			
個 人 保 険	—	—	—	—	—	
個 人 年 金 保 険	9,061	111.3	34,512	115.1	8,139	
団 体 保 険	—	—	1,583	243.8	—	
団 体 年 金 保 険	—	—	—	—	649	
					—	

(注) 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資（変額個人年金保険については年金開始前契約の特別勘定の責任準備金）と、年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。

新契約高

(単位: 件、百万円、%)

区 分	平成 22 年度第 1 四半期累計期間				平成 23 年度第 1 四半期累計期間					
	件 数	金 額			件 数	金 額				
		新契約	転換に よる 純増加	前年 同期比		前年 同期比	新契約	転換に よる 純増加		
個 人 保 険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
個 人 年 金 保 険	209	707	707	—	975	466.5	4,742	670.3	4,742	—
団 体 保 険	—	—	—	—	—	—	943	—	943	—
団 体 年 金 保 険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険の金額は、年金支払開始時における年金原資（変額個人年金保険については、基本保険金額）です。

(2) 年換算保険料

保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	平成 23 年度第 1 四半期会計期間末		平成 22 年度末
		前年度末比	
個 人 保 険	—	—	—
個 人 年 金 保 険	3,058	112.5	2,717
合 計	3,058	112.5	2,717
うち医療保障・ 生前給付保障等	—	—	—

新契約

(単位：百万円、%)

区 分	平成 22 年度 第 1 四半期累計期間	平成 23 年度第 1 四半期累計期間	
			前年同期比
個 人 保 険	—	—	—
個 人 年 金 保 険	70	354	502.1
合 計	70	354	502.1
うち医療保障・ 生前給付保障等	—	—	—

(注) 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払い方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額（一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額）です。

2. 資産運用の実績（一般勘定）

(1) 資産の構成

(単位：百万円、%)

区 分	平成 23 年度 第 1 四半期会計期間末		平成 22 年度末	
	金 額	占 率	金 額	占 率
現 預 金 ・ コ ー ル ロ ー ン	1,491	7.2	1,901	10.4
買 現 先 勘 定	—	—	—	—
債 券 貸 借 取 引 支 払 保 証 金	—	—	—	—
買 入 金 銭 債 権	—	—	—	—
商 品 有 価 証 券	—	—	—	—
金 銭 の 信 託	—	—	—	—
有 価 証 券	15,178	73.1	12,245	67.3
公 社 債	452	2.2	452	2.5
株 式	—	—	—	—
外 国 証 券	13,421	64.7	10,187	56.0
公 社 債	13,361	—	10,158	—
株 式 等	59	—	29	—
そ の 他 の 証 券	1,305	6.3	1,604	8.8
貸 付 金	—	—	—	—
不 動 産	2	0.0	3	0.0
繰 延 税 金 資 産	—	—	—	—
そ の 他	4,079	19.7	4,051	22.3
貸 倒 引 当 金	—	—	—	—
合 計	20,753	100.0	18,201	100.0
う ち 外 貨 建 資 産	13,526	65.2	10,700	58.8

(注) 不動産については土地・建物・建設仮勘定を合計した金額を計上しております。

(2) 有価証券の時価情報 (売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの)

(単位：百万円)

区 分	平成 23 年度 第 1 四半期会計期間末					平成 22 年度末				
	帳簿 価額	時 価	差 損 益			帳簿 価額	時 価	差 損 益		
			差 益	差 損				差 益	差 損	
満期保有目的の債券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
責任準備金対応債券	12,965	12,997	31	147	115	9,761	9,544	△216	12	229
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の有価証券	2,216	2,213	△2	1	4	2,486	2,483	△2	0	3
公 社 債	451	452	0	0	-	452	452	0	0	0
株 式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
外 国 証 券	459	455	△3	0	4	429	426	△2	0	3
公 社 債	399	396	△3	0	4	399	397	△2	0	3
株 式 等	59	59	-	-	-	29	29	-	-	-
その他の証券	1,305	1,305	0	0	-	1,604	1,604	0	0	0
買入金銭債権	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合 計	15,181	15,210	28	148	119	12,247	12,028	△219	13	232
公 社 債	451	452	0	0	-	452	452	0	0	0
株 式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
外 国 証 券	13,424	13,452	28	147	119	10,190	9,970	△219	12	232
公 社 債	13,365	13,393	28	147	119	10,161	9,941	△219	12	232
株 式 等	59	59	-	-	-	29	29	-	-	-
その他の証券	1,305	1,305	0	0	-	1,604	1,604	0	0	0
買入金銭債権	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 本表には、CD(譲渡性預金)等、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるものを含んでおります。

時価のない有価証券の帳簿価額については、該当する有価証券を保有していないため、記載しておりません。

(3) 金銭の信託の時価情報

該当ありません。

3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	平成 23 年度 第 1 四半期会計期間末 (平成 23 年 6 月 30 日現在)	平成 22 年度末 要約貸借対照表 (平成 23 年 3 月 31 日現在)
		金 額	金 額
(資 産 の 部)			
現 金 及 び 預 貯 金		1,989	2,458
コ ー ル ロ ー ン		—	—
買 現 先 勘 定		—	—
債 券 貸 借 取 引 支 払 保 証 金		—	—
買 入 金 銭 債 権		—	—
商 品 有 価 証 券		—	—
金 銭 の 信 託		—	—
有 価 証 券		30,567	27,301
(うち 国 債)		(200)	(200)
(うち 地 方 債)		(252)	(252)
(うち 社 債)		(—)	(—)
(うち 株 式)		(—)	(—)
(うち 外 国 証 券)		(13,421)	(10,187)
貸 付 金		—	—
保 険 約 款 貸 付		—	—
一 般 貸 付		—	—
有 形 固 定 資 産		6	5
無 形 固 定 資 産		293	328
代 理 店 貸 付		0	—
再 保 険 貸 付		—	—
そ の 他 資 産		3,766	3,663
繰 延 税 金 資 産		—	—
再 評 価 に 係 る 繰 延 税 金 資 産		—	—
支 払 承 諾 見 返		—	—
貸 倒 引 当 金		—	—
資 産 の 部 合 計		36,623	33,757

(負 債 の 部)		
保 険 契 約 準 備 金	29,668	26,299
支 払 備 金	4	14
責 任 準 備 金	29,663	26,285
契 約 者 配 当 準 備 金	—	—
代 理 店 借	53	56
再 保 険 借	11	11
短 期 社 債	—	—
社 債	—	—
新 株 予 約 権 付 社 債	—	—
そ の 他 負 債	499	786
未 払 法 人 税 等	0	1
リ ー ス 債 務	—	—
そ の 他 の 負 債	499	785
退 職 給 付 引 当 金	20	20
役 員 退 職 慰 労 引 当 金	—	—
価 格 変 動 準 備 金	14	10
金 融 商 品 取 引 責 任 準 備 金	—	—
繰 延 税 金 負 債	—	—
再 評 価 に 係 る 繰 延 税 金 負 債	—	—
支 払 承 諾	—	—
負 債 の 部 合 計	30,267	27,185
(純 資 産 の 部)		
資 本 金	4,875	4,875
新 株 式 申 込 証 拠 金	—	—
資 本 剰 余 金	4,425	4,425
資 本 準 備 金	4,425	4,425
そ の 他 資 本 剰 余 金	—	—
利 益 剰 余 金	△2,941	△2,725
利 益 準 備 金	—	—
そ の 他 利 益 剰 余 金	△2,941	△2,725
繰 越 利 益 剰 余 金	△2,941	△2,725
自 己 株 式	—	—
自 己 株 式 申 込 証 拠 金	—	—
株 主 資 本 合 計	6,358	6,574
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	△2	△2
繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	—	—
土 地 再 評 価 差 額 金	—	—
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	△2	△2
新 株 予 約 権	—	—
純 資 産 の 部 合 計	6,355	6,571
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	36,623	33,757

4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	平成 22 年度 第 1 四半期累計期間 〔平成 22 年 4 月 1 日から 平成 22 年 6 月 30 日まで〕	平成 23 年度 第 1 四半期累計期間 〔平成 23 年 4 月 1 日から 平成 23 年 6 月 30 日まで〕
	金 額	金 額
経 常 収 益	2,225	3,998
保 険 料 等 収 入	721	3,639
(うち保険料)	(721)	(3,639)
資 産 運 用 収 益	1	349
(うち利息及び配当金等収入)	(1)	(136)
(うち商品有価証券運用益)	(-)	(-)
(うち金銭の信託運用益)	(-)	(-)
(うち売買目的有価証券運用益)	(-)	(-)
(うち有価証券売却益)	(-)	(-)
(うち金融派生商品収益)	(-)	(-)
(うち特別勘定資産運用益)	(-)	(213)
そ の 他 経 常 収 益	1,502	9
経 常 費 用	2,439	4,210
保 険 金 等 支 払 金	1,065	260
(うち保険金)	(4)	(18)
(うち年金)	(0)	(0)
(うち給付金)	(-)	(-)
(うち解約返戻金)	(1,007)	(204)
(うちその他返戻金)	(17)	(4)
責 任 準 備 金 等 繰 入 額	-	3,377
支 払 備 金 繰 入 額	-	-
責 任 準 備 金 繰 入 額	-	3,377
契 約 者 配 当 金 積 立 利 息 繰 入 額	-	-
資 産 運 用 費 用	1,219	163
(うち支払利息)	(-)	(-)
(うち商品有価証券運用損)	(-)	(-)
(うち金銭の信託運用損)	(-)	(-)
(うち売買目的有価証券運用損)	(-)	(-)
(うち有価証券売却損)	(38)	(-)
(うち有価証券評価損)	(-)	(-)
(うち金融派生商品費用)	(-)	(-)
(うち特別勘定資産運用損)	(1,180)	(-)
事 業 費	299	405
そ の 他 経 常 費 用	154	211
保 険 業 法 第 1 1 3 条 繰 延 額	△299	△209
経 常 損 失	213	211
特 別 利 益	-	-
特 別 損 失	0	3
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額	0	3
契 約 者 配 当 準 備 金 繰 入 額	-	-
税 引 前 四 半 期 純 損 失	213	215
法 人 税 及 び 住 民 税	0	0
法 人 税 等 調 整 額	-	-
法 人 税 等 合 計	0	0
四 半 期 純 損 失	214	215

注記事項

(四半期貸借対照表関係及び基金等(株主資本等)変動計算書関係)

平成23年度第1四半期会計期間末

1. 簡便的な会計処理及び四半期特有の会計処理

当社は、投資者等の利害関係者の判断を大きく誤らせない範囲で一定の簡便な手続きを採用しております。

なお、四半期財務情報に関する計数は、監査法人による監査を受けておりません。

2. 株主資本の金額の著しい変動

(単位：百万円)

	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計
前期末残高	4,875	4,425	△2,725	—	6,574
四半期純利益	—	—	△215	—	△215
当第1四半期会計期間末 までの変動額合計	—	—	△215	—	△215
当第1四半期会計期間末 残高	4,875	4,425	△2,941	—	6,358

(四半期損益計算書関係)

平成23年度第1四半期累計期間

1. 1株当たり四半期純損失は2,211円25銭であります。

5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	平成 22 年度 第 1 四半期累計期間	平成 23 年度 第 1 四半期累計期間
基礎利益 A	△184	△172
キャピタル収益	—	—
金銭の信託運用益	—	—
売買目的有価証券運用益	—	—
有価証券売却益	—	—
金融派生商品収益	—	—
為替差益	—	—
その他キャピタル収益	—	—
キャピタル費用	38	—
金銭の信託運用損	—	—
売買目的有価証券運用損	—	—
有価証券売却損	38	—
有価証券評価損	—	—
金融派生商品費用	—	—
為替差損	—	163
その他キャピタル費用	—	△163
キャピタル損益 B	△38	—
キャピタル損益含み基礎利益 A + B	△222	△172
臨時収益	9	—
再保険収入	—	—
危険準備金戻入額	9	—
個別貸倒引当金戻入額	—	—
その他臨時収益	—	—
臨時費用	—	39
再保険料	—	—
危険準備金繰入額	—	39
個別貸倒引当金繰入額	—	—
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—
貸付金償却	—	—
その他臨時費用	—	—
臨時損益 C	9	△39
経常損失 A + B + C	213	211

（注）その他基礎費用の控除項目として「保険業法第 113 条繰延額」209 百万円を計上しております。

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項 目	平成 23 年度 第 1 四半期 会計期間末	平成 22 年度末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	3,277	3,495
資本金等	2,926	3,201
価格変動準備金	14	10
危険準備金	323	284
一般貸倒引当金	—	—
その他有価証券の評価差額×90%(マイナスの場合 100%)	△2	△2
土地の含み損益×85%(マイナスの場合 100%)	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	16	1
持込資本金等	—	—
負債性資本調達手段等	—	—
控除項目	—	—
その他	—	—
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	366	362
保険リスク相当額 R1	1	1
第三分野保険の保険リスク相当額 R8	—	—
予定利率リスク相当額 R2	0	0
資産運用リスク相当額 R3	65	66
経営管理リスク相当額 R4	10	10
最低保証リスク相当額 R7	289	284
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,789.2%	1,930.7%

(注) 1. 上記は、保険業法施行規則第 86 条、第 87 条、第 161 条、第 162 条及び第 190 条、平成 8 年大蔵省告示第 50 号の規定に基づいて算出しております(全期チルメル式責任準備金相当額超過額は告示第 50 号第 1 条第 3 項第 1 号に基づいて算出しております)。

2. 最低保証リスク相当額は、標準的方式を用いて算出しております。

(参考) 新基準によるソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項目	平成 23 年度 第 1 四半期 会計期間末	平成 22 年度末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	3,260	3,494
資本金等	2,926	3,201
価格変動準備金	14	10
危険準備金	323	284
一般貸倒引当金	—	—
その他有価証券の評価差額×90% (マイナスの場合 100%)	△2	△2
土地の含み損益×85% (マイナスの場合 100%)	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	16	1
負債性資本調達手段等	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	△16	△1
持込資本金等	—	—
控除項目	—	—
その他	—	—
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	413	387
保険リスク相当額 R_1	1	1
第三分野保険の保険リスク相当額 R_8	—	—
予定利率リスク相当額 R_2	0	0
資産運用リスク相当額 R_3	206	179
経営管理リスク相当額 R_4	12	11
最低保証リスク相当額 R_7	193	196
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,578.8%	1,802.3%

- (注) 1. 平成 22 年内閣府令第 23 号、平成 22 年金融庁告示第 48 号により、ソルベンシー・マージン総額、及びリスクの合計額の算出基準について一部変更（マージン算入の厳格化、リスク計測の厳格化・精緻化等）がなされております。当該変更は平成 23 年度末から適用されます。上記は、当該変更を平成 22 年度末及び平成 23 年度第 1 四半期会計期間末に適用したと仮定した場合の数値です。
2. 「最低保証リスク相当額」は、上記変更準拠した標準的方式にて算出しております。
3. 「全期チルメル式責任準備金相当額超過額」は平成 23 年金融庁告示第 25 号第 1 条第 1 項第 1 号に規定する額を記載しております。
4. 「全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段のうち、マージンに算入されない額」は平成 23 年金融庁告示第 25 号第 1 条第 1 項第 3 号に規定する額を記載しております。

7. 特別勘定の状況

(1) 特別勘定資産残高の状況

(単位：百万円)

区 分	平成 23 年度 第 1 四半期会計期間末		平成 22 年度末	
	件 数	金 額	件 数	金 額
個人変額保険	—	—	—	—
個人変額年金保険	—	15,931	—	15,659
団体年金保険	—	—	—	—
特 別 勘 定 計	—	15,931	—	15,659

(2) 保有契約高

個人変額保険

(単位：件、百万円)

区 分	平成 23 年度 第 1 四半期会計期間末		平成 22 年度末	
	件 数	金 額	件 数	金 額
変額保険（有期型）	—	—	—	—
変額保険（終身型）	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—

個人変額年金保険

(単位：件、百万円)

区 分	平成 23 年度 第 1 四半期会計期間末		平成 22 年度末	
	件 数	金 額	件 数	金 額
個人変額年金保険	4,981	15,914	4,980	15,602
合 計	4,981	15,914	4,980	15,602

8. 保険会社及びその子会社等の状況

該当ありません。